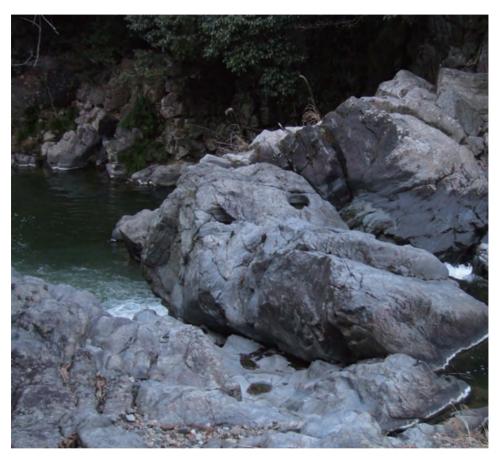
水野地区 • 下水野

水野川は下水野から北へ向かい、庄内川へ続いていきます。この部分は古生層の固い地盤のため、川は深く峡谷を形成しています。また、西側には東谷山があり、峡谷とあわせて景勝地となっていました。



₩荏坪古墳

荏坪古墳は、瀬戸市内では最も石室の遺存状態の良い古墳です。水野川右岸(北側)丘陵に分布する古墳群の中では西部に位置します。石室は横穴式石室で、棺を納める玄室とそこに至る羨道とによって構成されています。玄室の側壁、奥壁、天井石まできわめて良好に残っています。玄室内部の高さは2 m 以上で、大人が立ってもなお余裕のある高さです。この古墳には江戸時代に和歌をよく詠む海丸という名の老人が住み、「海丸の穴」と呼ばれていたという伝承が残されています。



☑目鼻石(市指定名勝)

水野川の河床に「目鼻石」と呼ばれる奇岩があります。『尾張名所図会』には、「奇岩所々にならび 立つ中に、目鼻石とて恰も双眼の如き自然の穴ある大石あり。是らのために川水せかれて白玉をなし、 奔流するさま言語に絶えたり」とあります。これは流水の浸食作用によって形成されたポットホール(甌穴) という自然景観です。下水野村ではどんな干ばつの年でも、この目鼻石の孔穴を洗い浄めて祈れば、た ちまち霊験あらたかに降雨があったという伝説があります。

















↑ 八幡神社(下水野)



下水野村の村社で、祭神は応神天皇・宇賀魂命です。創建については明らかではありませんが、大正7年(1918)5月13日に宇後田の田辺社・字内屋敷の神明社・字四ッ谷の山神社の三社を合祀しています。例祭は毎年10月15日の直前の日曜日に行われます。

☑ ※ 大イチョウ・内田町遺跡





愛知環状鉄道中水野駅前に広がる縄文時代から中世までの複合遺跡です。遺跡の西寄りに大きなイチョウの木があり、江戸時代の水野川の氾濫の際、この大イチョウ周辺だけが水没しなかったと伝えられています。縄文時代は中期から後期にかけての土器が出土しており、狩猟の際の落とし穴と考えられる遺構も確認されています。また、古代末から中世にかけての屋敷地も見つかっており、水野地区でも古くからあった集落の一部と考えられています。

鹿乗八幡社



江戸時代の村絵図には「城山」とあり、入尾城のあった場所とされています。明治以降は神社としての 登録がされず、敷地は氏子管理となっています。 鹿乗の氏神として秋の例祭には、子供獅子が奉納され ていました。



水野川が庄内川に合流する部分が下水野村の枝村の「入尾島」です。江戸時代の村絵図に八幡社東 辺に「城山」が描かれており、これが入尾城跡です。『張州府史』には「下水野村にあって、水野備中 守が之に居す」とあり、また『張州雑志』には玉野川の南岸に木立と石垣を描き「東西三十二間、南 北三十一間、四方一重堀」などの付記がみられ、編集当時は堀跡などの遺構があったようです。水野四 郎と称した水野景貞が初めて水野郷入尾に城を築いたとされ、景俊の子高家も水野三郎を称し、治承・ 寿永の頃に八条院領志田見郷 (守山区志段味) の郷司職に補されて志田見・水野周辺の地を管理した という文書が残っています。



















₩ 鹿乗橋



明治 43 年 (1910) に鉄のアーチ橋が架けられました。明治期に架設された 13 橋の鋼アーチ橋の一つで、現存するものがほとんど無い貴重なものです。昭和 23 年 (1948) に元橋を骨組にしてコンクリートを巻き鉄骨鉄筋コンクリートの橋に造り替えました。その時、斜材 (ラチス) を撤去しており、現在は垂直材のみが残っています。景勝地の橋であったために、橋面上に構造部材が突出していない上路式のアーチタイプの橋となっています。

▼ ヒトツバタゴ(野外活動センター内)



ヒトツバタゴは別名ナンジャモンジャの木とも呼ばれています。5月に白い花を咲かせ、高木のため花の時期は遠くからでもわかる木です。日本での自生地は対馬と岐阜県東濃地区と愛知県で、絶滅危惧種に指定されています。野外活動センターのヒトツバタゴは、元々は市内の他の場所に生育していたものですが、造成工事により伐採される危険性があったため、この場所に移植されたものです。



₩尾張戸神社古墳 (国指定史跡)

東谷山山頂の尾張戸神社の本殿が墳丘上に構築されています。尾張戸神社は旧水野村(下水野)と 志段味村 (上志段味) にまたがる郷社で尾張国造尾張氏の祖先を祀るとされます。 境内社に中之社と南 之社があり、いずれも古墳域に祀られています。 東谷山 (198 m) の山頂に立地する尾張戸神社古墳は、 頃径 27.5 m の円墳で 2 段築成とされています。 墳丘斜面に角礫を主とする葺石、テラス面に石英の敷 石があります。4世紀前半代の前方後円墳の白鳥塚古墳(国史跡)とともに東谷山古墳群では最古の古 墳です。















水野地区·下水野地図



- **1**荏坪古墳 (P92)
- 2目鼻石 (P93)
- 3八幡神社(下水野)(P94)
- 4大イチョウ・内田町遺跡 (P94)
- **6** 鹿乗八幡社 (P95)
- 6入尾城跡 (P95)
- **7** 鹿乗橋 (P96)
- ❸ヒトツバタゴ (P96)
- 9尾張戸神社古墳 (P97)